

# 青少年育成東海村民会議 各事業のボランティア募集!

子どもたちの成長や活動をサポートするボランティアを募集します。子どもたちと交流しながら、楽しい時間を過ごしませんか。

**対象**▼村内在住・在勤で18歳以上の方(高校生を除く)

**その他**▼各事業ともに、下記の実施日以外に実行委員会やスタッフ会議等があります。

**申し込み・問い合わせ**▼電話または村公式ホームページ内の申し込みフォームから、青少年育成東海村民会議事務局(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)へ申し込みください。



▲村公式HP

## ①「母と子のサロン」実行委員

0歳児(第1子)とその保護者を対象とした事業です。レクリエーションや育児についての情報交換、友達づくりのサポートを行います。

**実施日**▼6月6日(金)・13日(金)・21日(土)・27日(金)、11月7日(金)・14日(金)・22日(土)・28日(金)



## ③「ふるさと体験教室」実行委員

小学4～6年生を対象に、「ふるさと東海村」の素晴らしさを再発見してもらうための事業です。企画会議や事業サポートのほか、実施日の安全確保のため見守りや声掛けを行います。

**実施日**▼5月18日(日)、ほか3回程度

## ②「ちびっこ集まれ!」実行委員

2・3歳児とその父親を対象に、ゲームを通して父子が触れ合う場を提供する事業です。お店屋さんごっこなどのゲームの運営を行います。

**実施日**▼10月中旬～下旬の日曜日(1日)

## ④「自然体験学習の旅」スタッフ

小学4～6年生と中学2年生を対象に、雄大な自然の中で年齢を超えた集団生活を体験する事業です。自然体験を中心とする班別活動のサポートを行います。

**実施日**▼7月下旬(2泊3日または3泊4日)



## 「1 dayボランティア」を体験してみませんか?

「ボランティアに関心はあるけれど、毎回の参加は難しい…」という方を対象に、1日だけでも参加できる「1 dayボランティア」を受け付けています(④を除く)。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

村内等で行われた活動やイベントを紹介します **ず〜むあっぷ! 「まちの風景」**

## 東海高校生が茨城の魅力を動画で発信!

「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト2024」入賞

2月15日、TOHOシネマズ水戸内原で「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト映画祭」が行われ、県立東海高等学校のチーム「A new」の作品が自治体特別賞を受賞しました。受賞作品「茨城発祥事件簿 ～貴方は目撃者となる～」は、村のマスコットキャラクター「イモゾー」が倒れた事件の真相を追う中で、茨城県発祥のものを紹介するオリジナリティあふれる作品です。A newのメンバーは「動画を作るのは大変でしたが、地域の方や学校の先生など、多くの方に支えられて作ることができました。ぜひ、たくさんの方に見ていただきたいです」と語ってくれました。



▲動画はこちら



## 茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト(通称: いばたん)



「いばたん」は高校生が動画制作を通じて自分の住む地域の魅力を発見・発信することを目的に行われている動画コンテストです。いばたん2024には県内の高校から296作品の応募がありました。村と東海高校では2年生の「総合的な探究の時間」で協力して動画制作に取り組み、いばたんにも挑戦しています。





## 長 年にわたり村の歯科保健医療に貢献 令和6年度「県民健康づくり推進事業功労者表彰」(知事賞)

2月12日に茨城県庁で開催された令和6年度県民健康づくり表彰式で、「健康づくり推進事業功労者表彰」(知事賞)を受賞した伊藤デンタルクリニックの伊藤勝夫院長が、3月4日、山田村長へ報告に訪れました。伊藤院長は、東海歯科医師会長として、歯科医療・歯科検診・口腔衛生指導など、長年にわたり本村の歯科保健医療に尽力し地域での健康づくりに貢献したことが評価され、今回の受賞に至りました。「このような賞をいただけて光栄です」と話した伊藤院長に対し、山田村長から「本村の地域住民の健康維持・増進にご協力いただき、感謝申し上げます」と、感謝の気持ちが伝えられました。



## T 2K実験でつながる岐阜県飛騨市民と村民が交流！ 宇宙研究でつながる交流会 in 東海村～いざ、1000分の1秒の旅へ～

東海村の「J-PARCセンター」と飛騨市の「スーパーカミオカンデ」。宇宙研究でつながる両市村の交流会が、3月1日に村内で行われました。これは、飛騨市のことが好きで、特に最先端科学研究に興味のある方々が集うグループ「飛騨市ファンクラブ宇宙物理学部」が主催したもの。J-PARCセンターの施設見学や懇親会を通し、村民や飛騨市民など約50人の参加者が親睦を深めました。懇親会では「飛騨地鶏のけいちゃん」や「ほしいも」など、両市村の特産品が提供され、参加者からは「初めて食べましたが、とてもおいしかった！」との声が聞かれました。今後も両市村の交流が継続していくことが期待されます。



## 安 全・安心に向けた地域の先駆者に 令和6年度「ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰」

2月21日、ひたちなか市那珂湊総合福祉センター(しあわせプラザ)で令和6年度「ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰式」が行われました。これは、多年にわたり防犯連絡員や防犯パトロール団体の一員として地域安全活動に尽力した方に贈られるもので、永年地域安全活動表彰として4人、優良地域安全活動表彰として6人の方が、山田村長から表彰状を授与されました。また当日は、10月に開催された第46回「地域安全茨城県民大会」で優良防犯連絡員表彰を受賞した2人の方の伝達も行われました。これからも子どもの登下校時の見守りや地域巡回などの活動を通して、地域力の向上に努めていただきたいと思います。



## ホ ッケー「U-12オールスター戦」に出場しました！ 「U-12 Hockey Dream Camp」で優秀選手に選出

3月11日、東海ホッケースポーツ少年団に所属する中丸小6年(訪問当時)の松田大翔さんが、山田村長を表敬訪問しました。松田さんは、次世代選手の発掘育成を目的としたプログラム「U-12 Hockey Dream Camp」(日本ホッケー協会主催)で、全国から選ばれる30人の優秀選手に選出され、3月1日・2日に大井ホッケー競技場(東京都)で開催されたU-12オールスター戦に出場しました。試合を終えて、松田さんは「周りの選手が上手な人ばかりでした。エリートアカデミー(アスリート候補の強化プログラム)に受かって、いろいろな人と交流して強くなれるよう頑張りたいです」と今後の目標を話してくれました。